

4-(1)-⑬ 産官学連携

プロジェクトセンター/ものづくり総合研究センター/ウルトラファクトリー/情報デザイン学科S-PRO

ものづくり総合研究センター受託関連(プロジェクト含む)

No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与 (人数)	単位 認定
1	手しごと職人のまち東山再発見プロジェクト	2014.05-2015.03	東山区役所	京都市東山区の伝統産業の活性化方針の下、弾丸ツアー2回実施(6月/35名・11月/47名)し職人技術の魅力発信を行い、2月の3日間で七十一番手しごと屋(カフェ&バー・オリジナルショップ・トークショー/106名)、サミット3(手わざ体験・ワークショップ/77名)を東山の職人や地域の方々の協力を得て開催、職人が抱える問題を解決する第一歩となる催事となった。職人情報の収集と公開の承諾/122件を進め、職人同士の情報共有や広く一般の方々にも情報を提供できるウェブサイトを構築した。	13名	有
2	下鴨神社行列プロデュース&ヤタガラス大行灯制作サポート	2014.05-2015.01	賀茂御祖神社	2015/4/27、第34回式年遷宮を迎えるにあたり、式年遷宮奉祝行列を実施。2回目となる9月21日の行列をプロジェクトメンバーがプロデュース。SNSやポスターでの広報活動や、参加者に統一感を持たせる装飾などを提案。同時に、行列で中心部を担う高さ約3.5mのヤタガラス大行燈を制作しており、その制作サポートも行った。当日は白装束を身にまとい、約350人の提灯行列(一般参加者)と共に、下鴨神社までの約2.6kmを巡航した。	21名	有
3	けいはんな見世物小屋プロジェクト	2014.04-08	けいはんな記念公園(関西文化学術研究都市記念公園)指定管理者 植瀬加藤造園株式会社	毎年学園祭で開催している“お化け屋敷”を外部に形を変えて企画。名前を“京造見世物小屋”として、京都府精華町にある公共施設、けいはんな記念公園にて夏の8日間限定で行った。期間中、台風の影響で2日間中止となったが、京都、奈良から多くの方々に来場していただき好評を得た。	21名	有
4	栗田大燈呂プロジェクト	2014.05-11	栗田大燈呂実行委員会	2008年より継続されたプロジェクト。京都東山にある栗田神社最大の祭礼行事「夜渡り神事」を180年ぶりに復活させた。神社や周辺地域の歴史・伝承等を調査、京都の歴史・芸術・文化・風土等を掘り下げ、「大燈呂」のデザインを提案・制作に取り組み、祭礼に参加。本年度は栗田地域の氏子を中心に神社境内にて燈呂制作のワークショップを行い、地域との連携も深めた。「大燈呂」は、東山花灯路にも展示された。	22名	有
5	小浜・お箸の新しい見せ方プロジェクト	2014.04-10	株式会社ウィルバックニシヤマ	全国の塗り箸生産の80%を占めている若狭小浜で、お箸の製造過程や伝統工芸である若狭塗を学び、ギフトをテーマにお箸の柄やパッケージから、店舗でのしつらえをグループで企画・デザインするプロジェクト。5/7に小浜にある工場を見学し、製造工程や職人の方々の生の声をヒアリング、その後のプランニングに活かした。ミーティングを重ね最終的に5チームでのプレゼンを行い、1案は商品化を実現。	25名	有
6	キョウノマツリゴトプロジェクト	2014.04-2015.03	左京区役所	網羅的な情報が存在しない神社の祭礼(マツリゴト)を調査し、古くから続く京都の文化の再発信を目指すプロジェクトと。初年度の今年は京都市内にあるすべての神社を確認するネット調査と一部のフィールドワークを実施。活動途中からは左京区役所による区内の祭礼情報をまとめた冊子「ぐるり旅」の制作依頼を受けて、主に左京区を中心に活動を行った。学生のデザイン・執筆協力による冊子は区内各所で配布されている。	8名	有
			株式会社ウエイズ			
			中京区綿屋町町内会			
7	京の七夕・堀川地域活性化	2014.04-08	堀川と堀川通りを美しくする会	今年で5回目を迎える真夏の京都のイベント「京の七夕」に堀川の方々と参加した。過去に学生がオブジェを制作、展示するなど関わりはあったが、地域の方々と共に活動を行ったのは今回が初めて。小学生向けワークショップや京造ねぶた制作、最後まで運営に関わるなど地域に密着した活動を行った。	43名	有
8	ワールド伊丹ウィンドウディスプレイ('14春)	2013.12-2014.7	株式会社ワールド	㈱ワールドが全国のイオンモールに展開する複合ブランドショップ「フラクサス」のためのウィンドウディスプレイのデザインと、子ども向けWSイベントの提案と実施。“アクティブ”というキーワードを提示され、それに基づきイメージを展開。	19名	有
9	ワールド伊丹ウィンドウディスプレイ('14冬)	2014.07-12	株式会社ワールド	上記と同じく、「フラクサス」クリスマスウィンドウディスプレイとワークショップの展開。	20名	有
10	京料理しつらえ2014	2014.07-2015.01	京都料理芽生会	毎年12月に行われる京料理展示会を、京都料理芽生会の一流の若手料理人とともに「食を楽しむ未知なる空間」と題し想像力あふれる空間を料理と器、室礼で展開。本年度は琳派400年を記念し、代表的な琳派作家である本阿弥光悦、俵屋宗達、尾形光琳、伊藤若冲をテーマとし展示空間を作り上げた。京料理について学び、器や展示台、DMデザインを手がけた。(来場者数:13日1060名/14日922名)	31名	有
11	京都鉄道博物館・SLスチーム号客車デザイン	2014.07-2015.02	三井物産プラントシステム株式会社	2016年春にリニューアルオープンする「京都鉄道博物館」。その敷地内を走るSLスチーム号が実際に牽引する客車2両のデザインを三井物産プラントシステム株式会社より委託を受け、京都造形芸術大学プロジェクトチームが提案。梅小路周辺の地域住民やコアターゲットとなるこどもたちの思いを反映(現地フィールドワークや京都造形芸術大学アート&チャイルドセンターこども芸術大学にて調査)。車両は約30年間使用される予定で、次の世代(親から子、子から孫)にまで評価されるデザインに重きを置いた。	19名	有
12	しまね地域資源活用継承事業(玉造温泉商品開発など)	2014/7/1-2015/3/31	公益財団法人しまね産業振興財団	しまね産業振興財団より委託した「しまね地域資源活用継承事業」は今年で5年目を迎えた。今回は玉造温泉をテーマとして新商品開発の提案と地域振興を兼ねた活動を現地で協力して行った。	8名	有

4-(1)-⑬ 産官学連携

13	平成26年度島根観光認知度向上PV制作	2014/6/3-9/30	島根県観光振興課	島根観光振興課からの依頼による観光認知度向上業務委託。今回委託事業の目的として島根県観光キャラクター「しまねっこ」の、ゆるキャラグランプリ上位入賞と県内への観光誘客を図るため、官学連携によりしまねっこと島根の観光認知度向上を図る素材づくりに取り組んだ。映画学科教職員により担当。	7名	無
14	新たなウォールステッカー企画デザイン2014	2014.10-2015.04	東洋ケース株式会社	2年目となる新たなウォールステッカーの可能性を追求する中から生まれたアイデアを、企画・デザインに落とし込むプロジェクト。クライアントである東洋ケース株式会社のデザイナー2名をミーティングに迎え、市場調査等に取り組みながら商品化を目標に進めた。3チーム8案のデザインを提案。3案を商品化に向け進行中。取り組みを冊子にし、雑貨エキスポにて展示予定。	15名	有
15	京都ハンナリーズPRプロジェクト	2014.10-2015.03	スポーツコミュニケーション KYOTO株式会社	プロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」の運営会社からの依頼に基づき、チームの認知度向上と来場者増に向けたPR活動を行うプロジェクトを実施。活動期間中の12月には大学生観戦無料デー2日間に造形大生200人の動員を達成。その後もホーム戦で観客と選手の距離を近づける応援ボードの作成などを行った。	13名	有
16	ホスピタルアート・プロジェクト (HAPii+2014)	2014.07-2015.04	京都府立医科大学附属病院 NPO法人アーツプロジェクト	6年目となる今回は、京都府立医科大学付属病院内の内視鏡検査室の環境改善をテーマとして活動。同室は2014年4月に移設オープンしたばかりの新しい施設のため、これまでとは異なるアプローチを求められた。まず施工箇所を待合フロア・前処置フロアおよび更衣室の3箇所にしぼりこみ、それぞれの改善策を提案。什器・ロッカーの入替えや窓へのカッティングシートによる装飾などを施した。とくにフロアに溢れていた検査機材を隠すカーテンの新設は、医療安全の観点に基づく提案で、ホスピタルアートの新しい側面を実現できた。	28名	有
17	今熊野猿楽復活公演 (2014年度)	2014.04-10	新熊野神社	世阿弥とその父親、観阿弥親子が足利義満に見せた猿楽が、世に「今熊野猿楽」と呼ばれており、後に能楽へと発展。今熊野猿楽は謎の猿楽と云われており、その内容は誰もわからなかったが、さまざまな研究を重ねて、一昨年650年の歴史を超えて再現。2年目となる本公演に前回の「翁・白鬚」に加えて、「天女・龍神」の舞も加え、また観世宗家による翁奉納、松岡心平氏 (東大教授) らのシンボジウムも展開。	3名	無
18	学生によるマンションリフォーム提案プロジェクト (第8・9期)	2014.04-2015.03	株式会社社長栄	2011年度からスタートした、学生による賃貸物件のリフォーム提案。前後期の2期に分かれて提案を行う。優秀なものは、実際に賃貸物件としている。2014年度よりStamp ! (Students try apartment making project) と名づけ、物件デザインから派生した商品も生まれている。	17名	無
19	大塚国際美術館「名画で体験古代ローマめぐり」衣裳制作	2014.04-10	大塚国際美術館	同美術館で開催された「夏休み子どもプログラム名画で体験イタリアめぐり古代ローマ編」(7月) 及び「神のごときミケランジェロ」(9月) における貸し出し用の衣裳制作。大人も子どもにも「楽しかった!」「作品が身近に感じられた」「衣裳の出来が素晴らしい、本当に古代の人になれたようだった」「絵画を体験できる!」と大好評でした。	7名	無
20	高槻幼稚園新園舎サイン計画	2014.04-2015.03	学校法人今村学園	高槻市中心部にある今村学園高槻幼稚園の園舎全面建替えに伴い、新園舎の教室表示をデザインするサイン計画を行った。こども芸術学科3回生・梅田・平野ゼミが担当。旧園舎にゆかりのある色をモチーフにした木工ワークショップを行うなどしてニーズを把握したうえで、各教室に掲示するサイン案と年齢ごとのクラス名を提案した。採用案は新園舎に施工され、2015年度から認定こども園「いまむらこどもえん」として再スタートした園で使用されている。	12名	無
21	大原・魚山園でづくり五百羅漢 モデル品制作	2014.04-2015.03	魚山園	大原にある老舗旅館からの依頼により、同旅館が新規事業として始める体験型の羅漢様づくり (石彫り体験) の見本となる石像2体を制作した。本学卒業生2名 (小笠原周・石井敦士) が担当。完成品は同旅館入口に設置されている。	0名	無
22	浜松歴史絵巻物イベント装飾&オブジェ制作	2014.06-08	株式会社地域歴史活性化研究所	徳川家康が天下統一への基礎を築いた浜松市で開催されている七夕祭の活性化に協力。「第62回浜松七夕夏祭り」において家康にちなんだ四コマ漫画パネルや家康・四天王オブジェなどを制作。櫓装飾やチランのデザインなども行った。	2名	無
23	京北磨き丸太ベンチ制作	2014.06-2015.02	アートファクトリー玄	JT及び京北銘木生産協同組合600年の歴史と文化を誇る銘木「北山杉」の「磨き丸太」の新たな利用方法を考えるプロジェクト。昨年に引き続き、今年度は、京都銀行と木屋町の喫煙所に設置するたヒップバーベンチベンチを制作。更に京北銘木生産協同組合において商品化される予定。	5名	無
24	窒素ガス発生装置デザイン提案	2014.09-2015.01	コブロック株式会社	工場・研究用のガス発生装置メーカー・コブロック株式会社からの依頼に基づき新製品の超小型窒素ガス発生装置の外装をデザイン。同製品は新規性が高く、新たなニーズ開拓を意図していたこともあり従来の製品群とは異なる斬新なデザインを求められた。プロダクトデザイン学科・平岡先生の監修のもと4回生・前口が担当。複数案を提示するデザインプロセスを経て白を貴重としたスタイリッシュなデザインが採用された。同製品は2015年4月より販売が開始されている。	1名	無
25	伏見+Artフェスティバル2015	2014.10-2015.03	伏見桃山がんばん七商店街 F7プロジェクト	伏見桃山駅から中書島駅に渡るエリアにある7つの商店街の合同アートフェスティバル。3年目となる2014年度は「ええやん! バレード2105」「ウェルカムアート」「幕末維新回廊シャッターアート」「中書島映画祭」「アートな写真展「匠」ひと! モノ! 店!」「お地蔵さんとにぎわい市」の6コンテンツを実施。将来地域が主体となって行えるように、徐々に運営の軸を移行。学生たちは地域を活性化させるイベントの計画・制作・実施を経験。	20名	無

4-(1)-⑬ 産官学連携

26	賃貸HOME'S事業動画コンテンツ制作	2014.10-2015.03	株式会社ネクスト	株式会社ネクストが運営する不動産サイト賃貸HOMES広く周知させるための、Youtube用動画コンテンツ(広告)を作成。小川先生指導の下、映画学科の学生9名が企画・脚本・撮影・編集を行い動画コンテンツ(4作品)を納品。内1作品は約1ヶ月で76,654回再生を記録(2015/4/23時点)	9名	無
27	地下鉄蹴上駅動物モチーフ壁画制作	2015.01-02	京都市交通局	京都市動物園にラオスからゾウ4頭が来園することを記念して、京都市交通局より依頼を受け地下鉄東西線・蹴上駅構内に壁画を制作。改札階とホームをつなぐ中間階の壁両面に、タイル目を活かした壁画を描いた。	6名	無
28	松江武者行列2015	2014.12-15.04	松江武者行列実行委員会	島根県松江市と連携して取り組んで今年で8回目となりました。松江開府400年祭の一環で、2005年まで松江祭撃行列と同日の秋のイベントとして開催していた松江武者行列は「松江開府400年祭」が開始された2007年より、そのオープニングイベントとして春に開催するようになりました。	2名	無
29	「真田丸」復元ジオラマ制作	2015.02-05	天王寺真田幸村博覧会実行委員会	大阪の陣400年記念事業の一環として、戦国武将・真田幸村によって築かれた「真田丸」の復元ジオラマを制作。完成作品は近鉄大阪上本町駅構内でお披露目され、15年5月に行われる天王寺・真田幸村博にて展示。その後も天王寺区内を巡回予定。	0名	無
30	大阪富国生命ビル アトリウム壁画制作	2014.05-08	三菱地所プロパティマネジメント株式会社	大阪駅前にある大阪富国生命ビルの地下1階アトリウムに、「生命の森」をテーマとする巨大壁画を描く企画をコンペ形式で実施。9組の応募から1組が選ばれ、現地での公開制作およびワークショップを経て幅約9m×高さ約3mの巨大壁画を完成させた。作品は好評を得て、一部は購入者も現れた。15年度はリアルワークプロジェクトとして実施予定	5名	無
31	エクステリアカーテン(GC)デザイン開発	2014.06-08	山越株式会社	屋外用カーテン(エクステリアカーテン)を製造する山越株式会社の依頼によるデザインコンペ。同社は過去にも本学と連携事業を行っており、卒業生も多く就職している。そこで、同社ショールームを活用したワークショップを実施したうえで、その参加者によるデザイン提案を行った。5学科16名が参加し、優秀作品のモックアップは11月のJapan Home & Building Showに出展された。	16名	無
32	くーりん・京だらぼっち絵本制作者募集コンペ	2014.12-2015.03	京都伝統文化の森推進協議会	京都伝統文化の森推進協議会からの申し出により、京都の森を守るキャラクターを使って紙芝居の原作ストーリーとイラスト作家を公募。12/4に説明を実施、応募点数5名の中から1名が選出された。3/11に「現代京都藝苑2015」悲とアニメ・モノ学感覚価値研究会展の開催に伴い、北野天満宮にて、電気紙芝居として作品を舞台上で発表、語り部としても学生が参加、また、3/14まで原画も境内に展示された。	7名	無
					279名	

15

情報デザイン学科SP(スチューデントプロダクション)企画

17

No	受託研究名	期間	助成・協力機関		学生関与(人数)	単位認定
1	ライススナック販売デザイン制作	2014.04-2015.01	株式会社アジズ	米菓子製造会社・株式会社アジズ様からの新商品米菓子「カルッコ」パッケージデザインの依頼。2014年4月中旬から学生(情報デザイン学科3年生)3名と担当教員および担当副手によりプロジェクトをスタート。他社製品のリサーチからパッケージデザインを1人3案提出し、合計9案でプレゼンテーションを行った。同年6月中旬にパッケージデザインが決定し、その後修正作業とパッケージにつかわれるキャラクターのストーリーを設定。いくつかのプレゼンテーションと修正を繰り返し、2015年1月中旬に全てのデザインデータを納品。	3名	無
2	駅ナカアートプロジェクト	2015.03-05	京都市交通局	京都市交通局がそのインフラ装置である地下鉄のイメージアップをはかるとともに、「大学のまち京都」「文化芸術都市京都」のイメージを同時に定着、活性化させようと考えられたプロジェクト。協賛企業及び後援団体の協力のもと、学生のアート作品の制作・設置によりこれを施行しようとするもので、今年は姉妹都市のバリ、エコール・デ・ポザール川俣教室の学生たちの参加も実現した。未来に向けての産学公協同の在り方を、同時に模索するプロジェクトでもある。本学は東山駅を担当。展示期間は2015年3月27日-5月31日。	4名	無
3	「第2回京を包む」イベント制作費	2015.02	京都織物卸商業組合	京都ふろしき振興会からの「第2回 京を包む」イベントのプロデュースおよび告知物デザインと会場内映像作成と設営。告知物デザインに関してはプロデューサーとしての教員がデザインを担当。映像制作と会場である京都文化博物館別館での設営は学生(情報デザイン学科3年生)1名が担当。今年から新たに「包む ワークショップ」を企画し、担当として学生(情報デザイン学科2名、プロダクトデザイン学科2年生1名、キャラクターデザイン学科3年生1名)3名がワークショップを行った。	4名	無
4	「白山手取川ジオパークパンフレット」プロジェクト		白山手取川ジオパーク推進協議会	2014年4月に授業で取り上げた「ジオパーク企画」をきっかけにスタートした本プロジェクトは情報デザイン学科のプロジェクト「ただデ」のひとつ。「ただデ」は、社会のなかでデザインの足りていないところを発見し、学生自らデザイン力売り込み問題を解決する、いわば逆インターンシップをイメージしたプロジェクトである。本プロジェクトは3年生4名と2年生2名で進行し、まず現状のパンフレットに対し、新たな視点で企画を提案し、受け入れていただく事からスタートした。現地取材をはじめ、現状に則した修正を重ねることで現在印刷段階にこぎ着け、まもなく社会のお役に立てる予定である。	6名	無
					17名	

4-(1)-⑬ 産官学連携

プロジェクトセンター企画

No	受託研究名	期間	助成・協力機関		学生関与(人数)	単位認定
1	まか通Ⅷ -近代産業遺産アート再生プロジェクト	2014.04-2015.03	本学自主企画	例年続くイベントや、2013年度に開催したしよき祭りの継続に加え、50年ぶりとなる陶器人形の復活を実施。五条陶器祭実行委員会や、若宮八幡宮さんの協力により、8月7日から陶器祭りにて3体の陶器人形を展示した。観光客はもちろん、地元住民の方々に自分たちのまちの魅力を再認識していただく機会になり、高く評価を頂いた。また、6月・11月・12月と学生企画のイベントを実施。大原の運動会やお祭りにも参加し、地域とのつながりを通して学生達自信が深くことおしについて学べる環境ができてきつつある。	15名	有
2	学園祭お化け屋敷プロジェクト2014	2014.05-10	本学自主企画	プロジェクトとして2年目となる2014年度は「怨念」をテーマとして実施。京都市内にある怨念にゆかりのある神社を巡るフィールドワークを行い、チームごとにプランを発表。ベースとなるプランを決定し、ブラッシュアップをし完成。メンバー全員が、プラン→制作→実演をこなし、イベント運営のノウハウを学び、本番2日間では、1日目713人、2日目1023人と、昨年を大幅に上回る集客で、売り上げは合計¥790300となった。昨年好評だったプレッシャーを跳ね除け大きな成果を挙げたメンバー達には達成感が漲っていた。	37名	有
3	アートフェスタin大山崎町2014	2014.05-09	本学自主企画	8年目となるこのプロジェクトでは「大山崎町のことをもっと好きになる」をコンセプトに、離宮八幡宮でのライトアップ&ライブ、展示、こども向けワークショップを実施。前年度からの地元住民・団体からの参加意欲の高まりが今年も続き、ライブでは地元の「ふるさとガイドの会」のコーナーも設けるなど、より地域の参加を進めることができた。ふるさとガイドの会からは参加学生に対して紙芝居製作の依頼も受け、フェスタ期間以外でも町とのつながりが深まりつつある。	15名	有
4	真珠かがやきプロジェクト	2014.05-2015.03	有限会社カムデン	かつて世界をも席巻した日本の真珠産業は、若い世代に向けた商品を提案できず「真珠はカッコ良くない」というイメージを解消できていない。そこで真珠製造販売業・有限会社カムデンと協働し、本物の真珠の価値を若い世代に伝えるプロジェクトとして立ち上げた。活動では同世代へのアンケート調査や養殖現場へのスタディツアーを経て、秋の学園祭で新ブランド「ミスパール」を立ち上げ。12月には京都高島屋で期間限定出店を行い、約80万円の売上げを得た。2015年度もさらなるブランド展開を目指し活動予定。	19名	有
5	造形大イルミネーション2014	2014.07-2015.02	本学自主企画	本学人間館の柱を利用したイルミネーション装飾と、これに続くビロディー部にLEDライトを使用したクリスマスイルミネーションを実施。今年で9年目となる。さらに今回から新たに、芸術を身近に感じてもらうためにクリスマスアートマーケット「冬生祭」を点灯にあわせて企画、展開し、12/15の点灯式には約500名が参加、滞在時間も長く、大学付近の地域の方にも楽しんでもらった。	19名	有
6	東山花灯路プロジェクト2015	2014.12-2015.03	京都・花灯路推進協議会	2003年度より開催されている京都の春先に行われるイベント。今回は例年のような環境デザイン学科の学生のみで行うものではなく、プロジェクトセンター企画の単位認定可能なプロジェクトとして活動を行った。	15名	有
					120名	

ウルトラファクトリー企画

No	受託研究名	期間	委託機関		学生関与(人数)	単位認定
1	ZENT モニュメント制作	2014.02-04	ヤノベケンジ 会社 善都) (株式	「あいちトリエンナーレ2013」で発表されたヤノベケンジのステンレス製の作品《ウルトラ・サン・チャイルド》の全身像を制作、名古屋市内に新しくオープンした複合アミューズメント施設のモニュメントとして設置した。参加学生は「あいち」で身に着けた技術の実践制作として、スケジュール管理を行い制作を遂行した。	11名	なし
2	ZENT《チャーチ・チェア》制作	2014.02-04	株式会社 善都	「あいちトリエンナーレ2013」で発表されたヤノベケンジの作品で木彫を施したイス、《チャーチ・チェア》10脚を制作、名古屋市内に新しくオープンした複合アミューズメント施設に併設されたギャラリーへ納品した。参加学生はあいちで身に着けた技術の実践制作として、スケジュール管理を行い制作を遂行した。	3名	なし
3	激突プロジェクト「明和電機×ヤノベケンジ×石橋義正」	2014.05-2015.04	株式会社よしもと クリエイティブ・エージェンシー	「京都国際映画祭2014」アート部門で発表する明和電機、ヤノベケンジ、石橋義正のコラボレーション作品に関わるプロジェクト。明和電機の土佐信道氏が滞在し、明和電機のナンセンスマシンの改良や新作の制作、また、明和とヤノベのコラボレーション作品《ジャイアント・オタマトーン》の制作に参加。京都市役所前で発表されたパフォーマンス「G.O.ファイヤー」にも出演し、プロモーションムービーや衣装制作にも関わった。	25名	有
4	ULTRA SANDWICH PROJECT	2014.05-2015.03	本学自主企画	名和晃平が主宰する、クリエイティブ・プラットフォーム「SANDWICH」における制作、企画、運営に参加するプロジェクト。アーティスト、建築家、デザイナーなど、国内外からさまざまなクリエイターが集い、進行する複数のプロジェクトに関わる。今年度はBEAMSやVIVALOとのコラボレーションモデルの開発をはじめ、東京都現代美術館で開催された展覧会の設営など、多岐にわたって活動を行った。	10名	有
5	やなぎみわ演劇プロジェクト	2014.05-2015.03	本学自主企画	美術作家・やなぎみわの演劇公演における演出、美術、衣装、制作など、演劇公演全般に関わるプロジェクト。「ヨコハマトリエンナーレ2014」で発表した移動舞台トレイラーの制作と2015年1月から2月にアメリカとカナダで公演した「ゼロ・アワー」の衣装、小道具制作を行ったほか、「Open Storage2014-見せる収蔵庫」(MASK)、「PARASOPHIA:京都国際現代芸術祭2015」では《移動舞台車》を使用したイベントの運営にも参加した。	20名	有

4-(1)-⑬ 産官学連携

6	宮永愛子プロジェクト	2014.05-07	本学自主企画	学卒業生でもある美術作家・宮永愛子とともに、イギリス・リバプール中央図書館で展示されるインスタレーション作品の制作を行うプロジェクト。学生達はモチーフとなる鍵を、シリコン型を用いて3,000本複製した。参加学生のうち2名はリバプールでの展示搬入にも携わり、海外のアートシーンを間近に体験することができた。	13名	有
7	BY EDIT	2014.05-2015.03	本学自主企画	毎週企画編集会議を行い、出来事やメディアをつくり出す編集プロジェクト。前半は「これからの〇〇を考える」をテーマに、作家やデザイナーなどゲストを招待し、新しいメディアや場のあり方を研究。後半は、「ULTRA AWARD」のカタログ作成、ウルトラファクトリーの年刊誌「THE ULTRA」の企画、取材、編集作業を担当した。また、一年のまとめとして、4月に工房を活用し、新入生を招いてプロジェクト紹介と交流を目的としたイベントを開催した。	5名	有
8	JAPAN HANDMADE	2014.05-2015.03	本学自主企画	創業320余年の西陣織の老舗、株式会社細尾が所蔵する2万点の帯図案をデジタルアーカイヴ化し、プロダクトなどの新しいアウトプットとして展開するプロジェクト。1200年の歴史を持つ西陣織の技術や美を、世界へと展開することを目的とし、アーカイヴをベースに新しいクリエイションを生み出すことを実践する。今年度はアーカイヴの方法を構築し、約千点の図案分類とデジタルアーカイヴ化を達成した。	4名	なし
9	design studio ZZZ	2014.05-2015.03	本学自主企画	空間、プロダクト、グラフィックなど多岐にわたるデザインワークの実践プロジェクト。大阪市西区より依頼された「公園リノベーションプロジェクト」では現地調査からプランのプレゼンテーションを行ったほか、ボジョレーヌーボーのラベルデザイン、映像芸術祭「MOVING2014」の印刷物制作やZZZオリジナルグッズの開発、WSを実施しながらの販売などさまざまなデザインを実践した。また、「THE ULTRA」などウルトラファクトリー関連の印刷物の制作も担当した。	5名	なし
10	サンシスター@兵庫	2014.11-2015.06	ヤノベケンジ (兵庫県)	阪神淡路大震災の節目に際し、兵庫県立美術館に恒久設置される《サン・シスター》の制作を行うプロジェクト。激突プロジェクトから選抜されたメンバー4名と2013年度あいとりエンナーレに携わった学生が「仕事」として制作に関わり、樹脂作業から溶接、ステンレス加工などの作業を責任をもって遂行した。	9名	なし
11	ULTRA AWARD 2014	2014.05-2015.03	本学自主企画	5回目となった本学学生・卒業生(卒業2年以内)を対象としたアート・コンペティション。応募者から5名の学生を選出。ファクトリーの全面バックアップとヤノベ、名和によるコーチングのもと、約3ヶ月間の制作期間を経て、ARTZONEで展覧会、審査会を実施。一連の活動をまとめたカタログを制作した。14年は修士1年の中国人留学生、張瀚元が以後の展開に関する条件付きでグランプリを受賞。第一線に行く各審査員からの批評は参加作家に有益なものであり、今後も作家の育成に効果を期待できる。	5名	なし
12	ULTRA×ANTEROOM exhibition 2015	2015.03-05	UDS株式会社 ホテルアンテルーム京都	ウルトラアワード参加作家のさらなる制作の機会と発表の場を与える目的で昨年よりホテルアンテルーム京都主催で開催している「ULTRA x ANTEROOM exhibition」。今年は2013,2014年の選出作家から7名がファクトリーに縁ある作家と肩を並べて展覧会を行った。アワード選出作家2名の作品が売れ、またオーディエンス賞で上位となった大和美緒が来年2月のホテルでの展覧会に出品する権利を得た。会期:2015年3月7日～5月10日	7名	なし
13	「アーホ！」SP 2014年6月22日収録映像制作	2014.06	株式会社ソケット	フジテレビ系で放送されているアートを題材にしたエンタテインメント番組、「アーホ！」のオープニング映像制作を受注した。約20名の学生が出演し、大学内で撮影したオープニング映像は現在でも番組冒頭に放送されている。	20名	なし
14	武蔵野美術大学《サン・シスター》設営・撤去	2014.05-08	武蔵野美術大学	展覧会「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」に関連して行われた武蔵野美術大学企画「みらいの太陽計画」の一環で展示したヤノベケンジ作品、《サン・シスター》の設営と撤去をファクトリーが請け負った。	0名	なし
15	福島ビエンナーレ《サン・シスター》設営・解体・撤去	2014.08-11	福島大学福島現代美術ビエンナーレ実行委員会	「福島ビエンナーレ」に出品した《サン・シスター》の設営・撤去をウルトラファクトリーが請け負った。	1名	なし
16	MASK「Open Storage 2014」作品の設営・作品関連パフォーマンス費	2014.11	一般財団法人おおさか創造千島財団	MEGA ART STORAGE KITAKAGAYAで行われた「Open Storage 2014 -見せる収蔵庫」で展示した《ラッキーダゴン》、《ジャイアント・トラヤン》などヤノベケンジの作品群の設営およびイベント時のパフォーマンスのオペレーションを請け負った。	1名	なし
					139名	
						5
					555	0

4-(1)-⑬ 産官学連携

アート・コミュニケーション研究センター



アート・コミュニケーション研究センター受託関連

No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与(人数)	単位認定
1	「世界の哲学・芸術文化アカデミー」	2014.6.8	埼玉県教育委員会	埼玉県では未来を担うリーダーを育成するべく、専門分野にとらわれず、豊かな教養に基づく人材育成事業を展開している。その内容は、古今東西の古典作品を中心とする哲学・芸術作品に対し、様々な方法でじっくりと向き合わせるとともに、それぞれの分野の第一人者との交流を通し、生徒の視野を広げさせ、人格の陶冶を図る。また、教員に対し新たな学びの方法を提示し、教育の充実を図るというもの。今回、ACOPが芸術文化のセミナーを担当。11名の高校生と引率教員を対象に、本センターの伊達が埼玉県立近代美術館の作品を用いて対話型鑑賞を行った。	無	無
2	対話プログラム「ラボカフェ」	2014.6.28	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター主催のレクチャー&対話イベント「ラボカフェ」に本センターの岡崎が登壇。「私の職場が変わった理由」と題し、レクチャーとワークショップを行った。	無	無
3	参加型創造会議「ナレッジ×DIY」	2014.9.1	京都府府民力推進課・京都府NPOパートナーシップセンター	京都府NPOパートナーシップセンター主催の参加型創造会議「ナレッジ×DIY」に本センターの岡崎が登壇。「協働」「セルフエデュケーション」をテーマに、ACOP体験およびレクチャーを行った。	無	無
4	「対話型鑑賞ワークショップ ～アートで感じるチーム力～」	2014.9.26	箕面市国際交流協会	箕面市立多文化交流センター「秋の多文化ボランティアセミナー 多様性と出会う2Days」の企画として、「対話型鑑賞ワークショップ ～アートで感じるチーム力～」が開催され、本センターの岡崎が講師として登壇し、ワークショップを行った。	無	無
5	対話型鑑賞研修	2014.10.5	静岡県立美術館	静岡県立美術館にて行われたボランティア向け対話型鑑賞研修に、本センター嘱託研究員の平野が講師として登壇し、レクチャーを行った。	無	無

アート・コミュニケーション研究センター主催事業

1	免許状更新講習「コミュニケーション・スキルアップの3日間！」	2014.8.1-8.3	主催セミナー	2009年、2011年～2013年に引き続き、2014年度も、「コミュニケーション・スキルアップの3日間！」と題し、本学を会場に開催。講師としてセンターから、福、伊達、北野、岡崎の4名が参加。また京都大学からも大野照文教授（京都大学教授、同総合博物館館長）を招き、美術教育、理科教育、臨床心理学と、多様な視点から「コミュニケーション」をテーマにレクチャーやワークショップを実施。	ASP学科学生3名	無
2	免許状更新講習「コミュニケーション・スキルアップの3日間！」	2015.3.21-3.23	主催セミナー	今年度は、同上セミナーの追加開催として2015年3月にも開催した。	ASP学科学生2名	無
3	翻訳書刊行	2015.1.15	主催事業	本センターが2011年から2012年にかけて開催した、連続セミナーVTSの講師であるフィリップ・ヤノウィン氏（元ニューヨーク近代美術館教育部 部長）の著書『Visual Thinking Strategies』を本センターが翻訳し、『学力をのばす美術鑑賞ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ：どこからそう思う？』として、2015年1月15日に淡交社より刊行した。	無	無

プロダクトデザイン学科企画

No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与(人数)	単位認定
1	松栄堂「薫々」向け商品提案プロジェクト	2014.05～2014.07	香老舗 松栄堂	松栄堂は京都の老舗のお香屋であるが、常に新しい薫りのある生活を提案している。「薫々」という京都駅八条口にオープンしたお店に対して、製造現場の見学や企画担当者のレクチャーを通して学んだ上で、薫りをプロダクトとして提案し合評で評価を頂いた。	有(11名)	有
2	株式会社SHIMADA 捕虫器提案プロジェクト	2014.10～2015.02	株式会社SHIMADA	株式会社SHIMADAは業務用の粘着材を用いた捕虫器のメーカーである。捕虫器をホームセンタールート以外で売るための商品アイデア提案を行い、合評で評価を頂いた。現在商品化を検討中である。	有(9名)	有
3	株式会社マツシタ 線材を用いた店舗什器提案プロジェクト	2014.09～2015.03	株式会社マツシタ	大阪府産業デザインセンターの仲介により、株式会社ビヘイピアが行う産学協同マッチング事業に参加し、その中でワイヤーを加工してハンガー等の店舗什器を製作する株式会社マツシタとの産学協同プロジェクトを行った。什器の提案先店舗を仮定してアイデア展開を行い、針金を使った原寸モデルで提案を行い、高い評価を得た。	有(6名)	無
4	株式会社コフロック 超小型窒素ガス発生装置のデザイン開発	2014.07～12	株式会社コフロック	コフロック社(京都府田辺市)から、画期的に省スペース化された窒素ガス発生装置を商品化するに当たり、従来とは異なる手法でデザインしたいとの思いから、当校プロジェクトセンターに開発依頼され、プロダクトデザイン学科が受託。デザイン決定し、商品化に進んだ。	有(1名)	無

4-(1)-⑬ 産官学連携

5	オリンパス イメージング株式会社とのコラボレーション「ICレコーダーのデザイン開発」	2014.08～2015.01	オリンパスイメージング株式会社	本プロジェクトは、PD学科が掲げるプロフェッショナル育成教育の一環として、グローバルに事業展開しているトップ企業とデザイン開発のコラボレーションを実践し、第一線のプロフェッショナルと協働し、指導を仰ぐことを通じ、知識、スキル、開発手法、などを体得修学し、真のプロへの道を拓く 実教育の場として設定。併せて就業対象としての展開も期待。 活動を通じて6案がオリンパスイメージング(株)様から選出され、自主プレゼンを合わせて10案の最終プレゼンテーションをデザイン部門責任者、企画部門責任者の御臨席を頂き実施した。ご評価はリップサービスがあるとしても極めて高い評価を頂き、大野木副学長、根ノ木学部長にご報告いただいた際にも、産学両社にとって極めて有為な活動であった旨のご評価を頂いた。	有(19名)	有
---	--	-----------------	-----------------	--	--------	---

こども芸術学科企画

No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与(人数)	単位認定
1	なづな学園ワークショップ	2014年度	社会福祉法人 なづな学園	利用者とともにレクリエーションの一環でアート活動を行う。	17	無
2	今村学園高槻幼稚園プロジェクト	2014年度	今村学園高槻幼稚園	今村学園高槻幼稚園が2015年度より認定こども園に移行するにあたり新園舎に建て替えられ、その園舎の誘導サインとクラス名表示サインのデザイン、および卒業記念モニュメントの作成とワークショップを実施	11	有

日本庭園・歴史遺産研究センター企画

歴史遺産研究部門						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与(人数)	単位認定
1	国立民族学博物館「標本資料の保存管理手法の研究」	2014.6.30～ 2015.3.31	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館	国立民族学博物館所蔵の標本資料について、館から支給されるマニュアルに基づいて資料の材質・状態調査を行い、資料の破損・劣化箇所等を「点検情報基本カード」に記録し、保存科学研究の基礎データを作成する。	有(14名)	無
2	芸術文化情報センター所蔵浮世絵資料 保全処置業務	2014.4.1～ 2015.3.31	京都造形芸術大学 芸術文化情報センター	※学内業務 芸術文化情報センター所蔵(2015.4現在、芸術館に移管)の浮世絵保全処置。	有(10名)	無
3	久多の里山文化活性プロジェクト」記録作成・調査研究事業 久多の山村生活用具の展示準備	2014.4.24～ 2015.3.25	久多自治振興会	分散収蔵している京都市登録有形民俗文化財「久多の山村生活用具」の所蔵状況および破損状況の調査を実施し、記録する。	有(7名)	無
4	「久多の里山文化活性プロジェクト」普及啓発事業 京都市登録有形民俗文化財「久多の山村生活用具」の	2014.4.24～ 2015.3.25	久多自治振興会	分散収蔵されている「久多の山村生活用具」の一部を集め、展示を行なう。	有(7名)	無
5	山本作兵衛 写真他 マウント用ブックマットの作成	～2014.6.26	特定非営利活動法人 文化財保存支援機構	世界記憶遺産「山本作兵衛 炭坑記録画」の、マウント用ブックマットを作成する。	有(1名)	無
6	宮崎市所蔵 瑛九フォトデッサン「シルク」保存修理	～2015.3.31	宮崎市	瑛九フォトデッサン「シルク」保存修理	有(5名)	無
7	京都市指定文化財 「伏見の酒造用具」確認作業	2014.9.1～ 2016.3.31	月桂冠株式会社	月桂冠株式会社所蔵の京都市指定文化財「伏見の酒造用具」確認作業および管理表・管理タグの付設。	有(5名)	無
8	真田山田陸軍墓地の墓石に関する調査および強化処理	2014.4.1～ 2014.3.31	公益財団法人 真田山陸軍墓地維持会	真田山田陸軍墓地における墓石の劣化状態調査結果に基づくC～Dランク墓石の強化処理の研究を行う。	無	無
9	板絵の色材調査	2014.12.9	六法美術	板絵の色材調査(蛍光X線による計測・赤外線写真撮影)	有(1名)	無
10	近江國甲賀郡水口村地引繪圖之六 展開処理業務委託	2015.2.21～ 2015.3.23	甲賀市	甲賀市所蔵「近江國甲賀郡水口村地引繪圖之六」固着した本紙の展開	有(5名)	無
11	特定非営利活動法人 文化財保存支援機構 関西支部金銭納納、帳簿記載業務	2014.4.1～ 2015.3.31	特定非営利活動法人 文化財保存支援機構	特定非営利活動法人 文化財保存支援機構の関西支部における金銭納納、帳簿記載事務。	無	無
12	ガラス乾板の調査とスキャン作業	2014.8.18～ 2015.3.31	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館所蔵のガラス乾板のうち、四切サイズのガラス乾板を中心に、新に見つかった小サイズのガラス乾板(8切・キャビネ)について状態調査を行い、劣化・破損箇所を記録、ガラス面のカビや埃の除去を行い、スキャナを用いてスキャニングレデジタルデータ化を行う。ただし、スキャニング作業に関しては、八切サイズ、キャビネサイズを中心とする。	有(11名)	無

4-(1)-⑬ 産官学連携

日本庭園研究部門

No	受託研究名	期間	委託機関	概要	学生関与(人数)	単位認定
1	彦根城内・金亀児童公園樹木剪定委託業務	H26.5.15- H26.11.28	彦根市教育委員会	滋賀県彦根市に所在する国の史跡名勝彦根城内の特別管理木の剪定作業を委託されたものである。対象範囲は主に、彦根城天守閣付近及び金亀児童公園内である。	有(卒業生4名)	無
2	H26玄宮楽々園植栽整備委託業務	H26.5.1-H27.3.27	彦根市	滋賀県彦根市に所在する名勝玄宮楽々園において、名勝庭園の重要な構成要素である植栽に特化し、特別管理木を対象に剪定修復、眺望の回復並びに修景管理指導を委託されたものである。	有(卒業生5名)	無
3	H26名勝庭園管理アドバイザー委託業務	H26.5.1-H27.3.27	彦根市教育委員会	滋賀県彦根市に所在する名勝玄宮楽々園において、名勝庭園の維持管理を務める彦根城内常設作業員に対し、文化財管理に携わる心得から技術伝達などについて、センターから所員を派遣し、指導の実施を委託されたものである。	有(卒業生2名)	無
4	平成26年度旧島津氏玉里邸庭園修復整備実施設計業務委託	H26.7.7-H26.7.31	鹿児島市	鹿児島県鹿児島市に所在する名勝旧島津氏玉里邸庭園において、国の補助事業である第2期旧島津氏玉里邸庭園整備事業の工事設計と全体監修を委託されたものである。	有(卒業生3名)	無
5	平成26年度旧島津氏玉里邸庭園ガイドライン作成業務委託	H26.6.20-H27.3.13	鹿児島市	鹿児島県鹿児島市に所在する名勝旧島津氏玉里邸庭園において、国の整備補助事業完了後の指針としてH27年より使用する「ガイドライン」(庭園の概要、評価、管理内容と方法、法令に係ることなどをとりまとめたもの)の策定を委託されたものである。	有(卒業生4名)	無
6	名勝会津松平氏庭園池護岸修復及び修復記録作成業務委託	H26.5.26- H27.3.20	会津若松市	福島県会津若松市に所在する名勝会津松平氏庭園御薬園において、護岸州浜の修理及び記録、板橋の改修、工事完了箇所の航空写真測量を委託されたものである。	有(卒業生5名)	無
7	平成26年度旧島津氏玉里邸庭園整備完了報告書作成業務委託	H26.6.20- H26.12.26	鹿児島市	鹿児島県鹿児島市に所在する名勝旧島津氏玉里邸庭園は、第1期から第2期と続いた、国の整備補助事業が平成26年度で完了することから、修理内容を整理した完了報告書を作成することを委託されたものである。	有(卒業生5名)	無
8	平成25年度金平成園(澤成園)庭園保存修理工事追加設計監理委託業務	H25.3.25- H26.11.30	田村良子	青森県黒石市に所在する名勝金平成園(澤成園)庭園の国の整備補助事業の設計監理を委託されたものである。文化財保護の観点から、専門的知見に基づき、発掘調査成果と合わせて設計図書を作成し、現地工事請負業者の技術指導に当たるものである。	有(卒業生5名)	無
9	平成26年度正善院保存整備事業における庭園設計業務	H.26.7.2-H.27.3.24	京都伝統建築技術協会・堂計画室 特定委託業務共同企業体	鳥取県三朝町に所在する国の史跡三徳山内の正善院庭園において、国の整備補助事業の一環で、保存整備基本計画に基づいた庭園の実施設計業務を委託されたものである。	有(卒業生5名)	無
10	平成26年度京都御苑桂宮邸跡庭園調査業務	H.26.8.8- H.27.3.25	環境省自然環境局 京都御苑管理事務所	京都府京都市に所在する京都御苑内に位置する旧桂宮邸庭園において、史資料調査並びに現地調査を実施した上で、文化財的価値の評価所見などを含めて調査報告書として作成することを委託されたものである。	有(卒業生5名)	無
11	平成26年度万博日本庭園修景管理指導業務	H26.4.1-H27.3.31	阪神造園建設業協同組合	大阪府吹田市に所在する万国博覧会記念公園の中に位置する万博日本庭園の景観監理及び剪定等の技術指導を委託されたものである。	有(卒業生4名)	無
12	村上家周辺・遊歩道整備設計業務委託	H26.7.19-H27.3.20	海士町	島根県隠岐郡海士町に所在する村上氏家庭園の復元的整備工事の技術指導とその周辺の整備設計監理を委託されたものである。	有(卒業生2名)	無
13	名勝柴田氏庭園基本設計業務	H26.6.6-H27.3.27	敦賀市	福井県敦賀市に所在する名勝柴田氏庭園の本来の姿、魅力を取り戻すため、基本設計を委託されたものである。整備の具体的な実施設計のために必要なデータを整理し、保全整備委員会開催時には検討資料を提示するものである。	有(卒業生2名)	無
14	彦根城博物館内庭園修景整備委託業務	H.26.6.2-H.27.2.27	彦根市教育委員会	彦根城博物館内に位置する庭園の主に植栽に重点を置き、修景管理及び主要木の修復剪定作業を委託されたものである。	有(卒業生4名)	無
15	平成26年度旧島津氏玉里邸庭園修復整備工事等施工監理業務委託	H.26.8.25- H.26.12.26	鹿児島市	鹿児島県鹿児島市に所在する名勝旧島津氏玉里邸庭園において実施されている国の補助事業工事において、庭園施工監理、指導を委託されたものである。	有(卒業生2名)	無
16	怡園の庭の実測調査	H26.9.9-H27.3.31	京都市	京都府京都市に所在する怡園の敷地詳細実測図面及び植栽をすべて記録した植栽位置記録図面作成を委託されたものである。	有(学部4回生1名、卒業生2名)	無
17	奈良公園 奈良公園施設魅力向上事業 第520-委-1号	H26.10.23- H27.3.20	奈良県	奈良県奈良市に所在する旧裁判所跡地庭園において、堆積土や枯木、枯竹などを除伐した上で、実測図を作成する。また、文献調査による歴史的概要の整理と、発掘調査の成果に基づき、庭園の歴史的価値について、専門的知見から評価所見を作成することを委託されたものである。	有(卒業生4名)	無
18	平成26年度金平成園(澤成園)庭園保存修理工事設計監理委託業務	H26.12.1-H27.3.30	田村良子	青森県黒石市に所在する名勝金平成園(澤成園)庭園の国の整備補助事業の設計監理を委託されたものである。文化財保護の観点から、専門的知見に基づき、発掘調査成果と合わせて設計図書を作成し、現地工事請負業者の技術指導に当たるものである。	有(卒業生1名)	無

4-(1)-⑬ 産官学連携

19	H26玄宮園護岸保存整備工事第3工区実施設計委託業務	H.27.2.13- H.27.3.30	彦根市教育委員会	滋賀県彦根市に所在する国指定名勝玄宮楽々園において着手されている国の補助事業である護岸修復工事の工事監修を委託されたものである。作業内容は主に、発掘調査の立会い、工法協議、工事請負業者の護岸修復作業における技術指導等である。	有(卒業生4名)	無
20	平成26年度金平成園(澤成園)庭園保存修理工事完了報告書作成委託業務	H26.12.9-H27.3.30	田村良子	青森県黒石市に所在する名勝金平成園(澤成園)庭園は、平成26年度に国の整備補助事業の整備工事を完了することから、庭園の工事完了報告書の作成を委託されたものである。	有(卒業生2名)	無
21	平成26年度正善院保存整備事業における庭園設計追加業務	H.27.1.9-H.27.3.24	京都伝統建築技術協会・堂計画室 特定委託業務共同企業体	鳥取県三朝町に所在する国の史跡三徳山内の正善院庭園において、国の整備補助事業の一環で、庭園の実施設計業務を委託された内、追加業務として眺望回復調査、護岸調査などを委託されたものである。	有(卒業生2名)	無